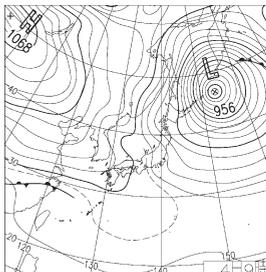


日々の天気図

— No. 48

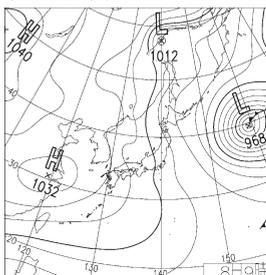
2006年1月

- 3日～4日、群馬県みなかみ町87 cm/24 hの降雪（～4日3時）。
- 13日～14日、低気圧通過、鹿児島県上屋久町67.5 mm/1 h、茨城県鹿嶋市55 mm/1 hの激しい雨。
- 18日、北海道夕張市74 cm 日降雪。
- 22～23日、群馬県みなかみ町78 cm/24 hの降雪（～23日17時）。（気象庁予報部予報課）



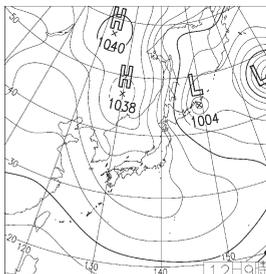
4日(水)強い冬型

千島近海で低気圧が猛烈に発達、日本付近は強い冬型気圧配置、北陸中心に大雪。新潟県津南町の24時の積雪は374 cm、新潟県内の国道で小規模ななだれ多発。



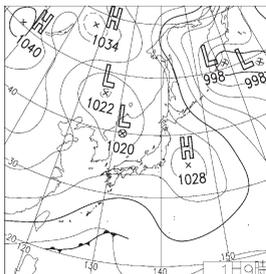
8日(日)積雪3m超は9箇所

冬型の気圧配置が続き、山陰から北の日本海側では雪。21時までに青森市酸ヶ湯で58 cm/24 hの降雪。9箇所のアメダス観測所で積雪が3 mを超えた。



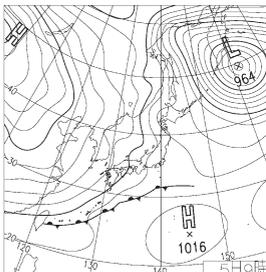
12日(木)北日本 冬型続く

北日本と北陸は雨や雪。沖縄は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。新潟県津南町、年間最深積雪の記録を更新し397 cmに。観測所中の最大。



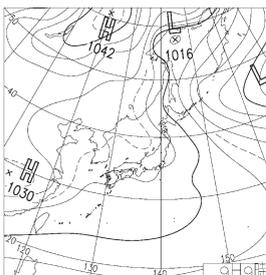
1日(日)全国的に穏やかな正月

西日本は太平洋側を、東日本は関東を除いて概ね晴れ。北日本は晴れや曇り。関東沿岸は終日曇り。四国太平洋側、九州南部と南西諸島は明け方まで雨で平年より2～4℃高め。



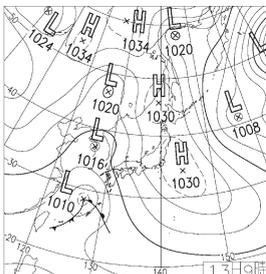
5日(木)横浜 初雪

気圧の谷が日本の南海上を離れて東進。本州南岸の一部で雨や雪のところがあったが、全般には曇り。午後は上空の気圧の谷も東に抜け、晴れ。日本海側は雪。



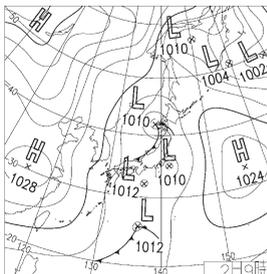
9日(月)冬型気圧配置緩む

日本付近の冬型気圧配置は緩み日本海側の雪も弱まる。西日本上空に寒気が入り、鳥根県浜田市で8 mmのひょう。日中の気温は低く近畿から北で真冬並。



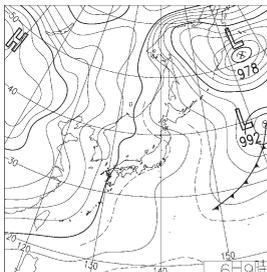
13日(金)列島の気温差52.1℃

西日本は低気圧の影響で雨や曇り、積雪の多い山陰でも雨。他は概ね曇り。朝の最低気温、北海道陸別町-30.5℃、沖縄県石垣市登野城21.6℃、鹿児島県上屋久町で67.5 mm/1 hの雨。



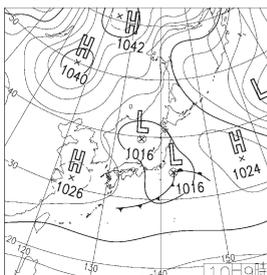
2日(月)日本付近深い気圧の谷

日本海の前線を伴った低気圧や関東沖、紀伊半島沖にも低気圧があって北東進。北日本～西日本の日本海側は雨や雪。関東・東海は雨。その他の地方は概ね曇り。



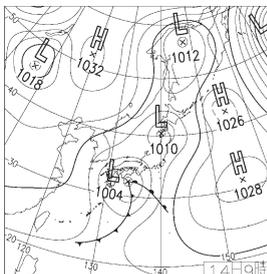
6日(金)厳しい寒さ

北海道占冠村で-30.6℃。最高気温は、全国的に真冬並み。特に長野県内では平年より9℃前後低く、真冬日。北海道東部と四国の一部は終日晴れ。日本海側は雪。その他は曇りや晴れ。



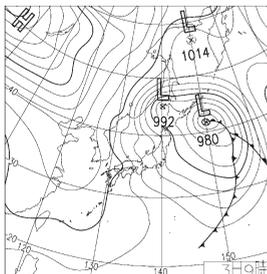
10日(火)都心は3回目の雪

朝、関東の南岸を低気圧が東進し、沿岸の所々で雪。地面がうっすらと白くなる程度。日本海にも低気圧があり東進。北陸や東北の日本海側は雪。岡山市でスイセン開花。



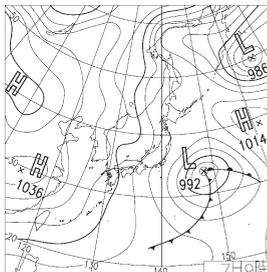
14日(土)南岸低気圧と雷雨

本州南岸と東北北部に低気圧。日本付近には暖かい空気が入り、東・西日本は平年より6℃前後高い3月上旬～4月上旬並の気温。関東で激しい雷雨。茨城県鹿嶋市で55 mm/1 h。



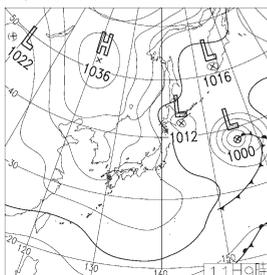
3日(火)北日本上空 -40℃以下

北日本上空5100 m付近には-40℃以下の寒気が流入し冬型が強まる。北日本～東日本の日本海側では雨か雪。その他は概ね晴れ。群馬県みなかみ町藤原の日降雪量82 cm。



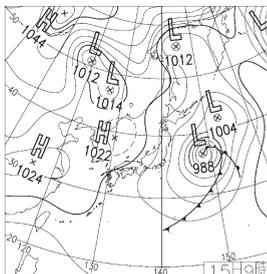
7日(土)東京は今冬3回目の冬日夜

前夜、関東の南海上で発生した低気圧は、関東南岸に雪をチラつかせたが、朝には関東の東海上に進み、冬型の気圧配置となった。寒気も流入し、東京の最低気温は-0.4℃。



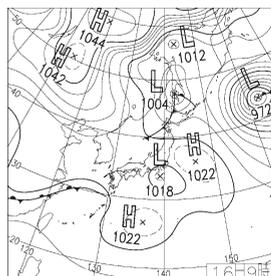
11日(水)北日本 冬型

北海道東部と北陸は降雪続く。北海道留萌市で最大瞬間風速北北西31.3 m/s。四国、九州、沖縄では一部を除き寒さが和らぎ、最高気温が平年より2～3℃高く3月上旬並。



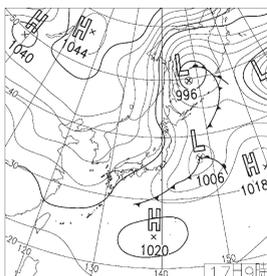
15日(日)降雪多発

全国的に2月下旬～4月上旬並の気温。山形県などで屋根からの落雪で死者。積雪も減少傾向。観測所中最大の積雪だった新潟県津南町でも3メートルを割り込む。



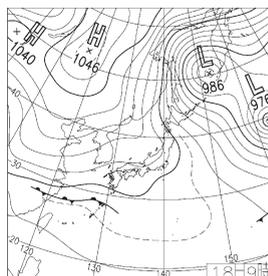
16日(月)奄美大島で桜開花

寒冷前線が通過し、北海道の日本海側は雪、東北北部では雨や雪。気圧の谷が近づいた九州北部・中部は雨。その他は晴れや曇り。鹿児島県名瀬市でヒカンザクラ開花。



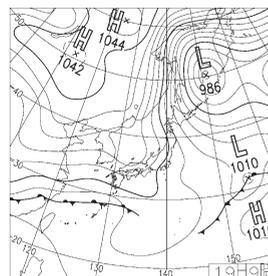
17日(火)北日本中心の冬型

北日本の日本海側は雨や雪。沖縄地方は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は晴れや曇り。沖縄県竹富町大原で36.5 mm/1hの激しい雨。大阪市でツバキ開花。



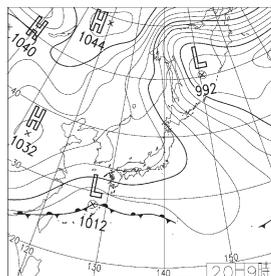
18日(水)真冬の寒さ

北日本中心の冬型続き、北陸から北の日本海側で雪。北海道夕張市の日降雪量74 cm。北海道上空5100 m付近には再び-40°C以下の寒気。多く所で真冬の気温に。



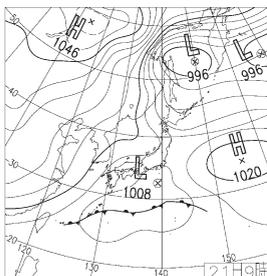
19日(木)真冬の寒さ続く

北日本の冬型気圧配置強まり、北陸から北の日本海側で強い降雪。15時までに北海道夕張市と山形県大蔵村で57 cm/24 h。北海道上空5100 m付近には-44°Cの寒気流入。



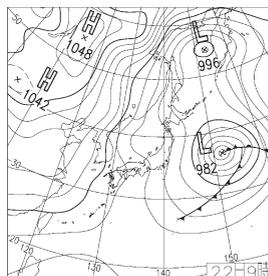
20日(金)引き続き気温低い

南西諸島を除いて平年より1~5°C低い。九州の南の低気圧の影響で、九州は雨。関東、東海は北偏した高気圧の影響で午前中中心に曇り。北日本は冬型、北海道は吹雪の所も。



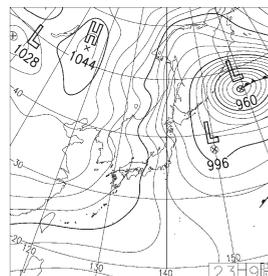
21日(土)関東南部8年ぶりの大雪

北日本の日本海側は雪や曇り、九州南部、東海は雨。関東東では雪、その他は一部で晴れた他は概ね曇り。水戸市17 cm、横浜市11 cm、東京大手町9 cm、千葉市10 cmの積雪。



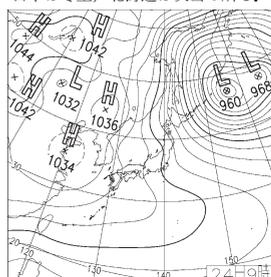
22日(日)冬型の気圧配置強まる

北海道上空5100 m付近には-42°C以下の寒気が流入。北日本や西日本の日本海側では雪や雨。南西諸島も寒気の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。山形県大蔵村の日降雪量52 cm。



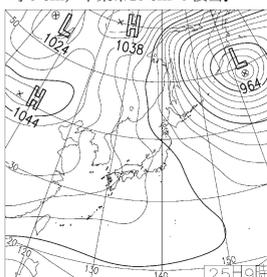
23日(月)関東南部 風花舞う

冬型続く。上空の気圧の谷の通過に伴い、日本海側の雪雲の一部が関東南部まで流れ込み、午前中、一時降りに雪がちらつく。17時までに群馬県みなかみ町幸知で78 cm/24 hの降雪。



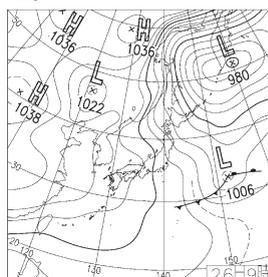
24日(火)流水接岸

冬型続き、山陰から北の日本海側は雪、その他は晴れや曇り。北海道知床半島の斜里町周辺に流水接岸。鹿児島県名瀬市で平年より6日早くヒカンザクラ満開。



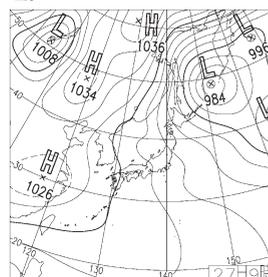
25日(水)北日本 気温高い

北陸から北の日本海側は雪が続き冬型の気圧配置。しかし、北海道上空の寒気が弱く、北日本の最低気温は2月中旬から3月下旬並。北日本以外は真冬並みの気温。



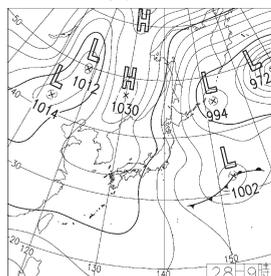
26日(木)北日本強い冬型に

日本海側は雪や曇り一部で雨、太平洋側は概ね晴れ。南西諸島は曇り。群馬県みなかみ町藤原の積雪、17時301 cm、最深記録を更新。長崎市で平年より31日遅くスイセンが開花。



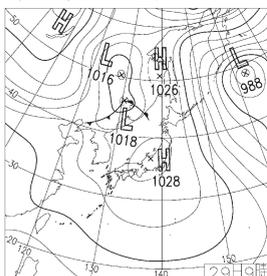
27日(金)日本最西端で桜開花

北日本中心の冬型が続き、北陸から北の日本海側では雨や雪。その他は概ね晴れ。日本最西端の沖縄県与那国町で平年より4日早くヒカンザクラが開花。



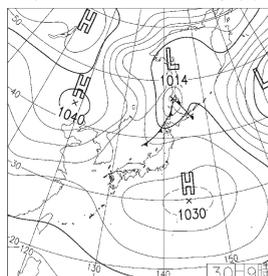
28日(土)冬型続く

北陸から北の日本海側は雨や雪。山陰は曇り。太平洋側は全般に晴れ。15時までに新潟県妙高市関山で40 cm/24 hの降雪。



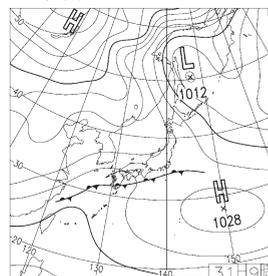
29日(日)移動性高気圧

本州に中心を持つ移動性高気圧に広く覆われる。ほぼ全国的に晴れ。北日本の日本海側の一部で雪。九州南部~南西諸島で雨。日中の気温は全国的に高く3月上旬~下旬並。



30日(月)静岡市5月中旬の気温

日本の南の高気圧から暖かい空気が流入。前日に続き全国的に3月上旬~4月下旬並の気温。静岡市清水区では22.3°C、1月の最高気温の記録を更新。千葉県館山市でウメ開花。



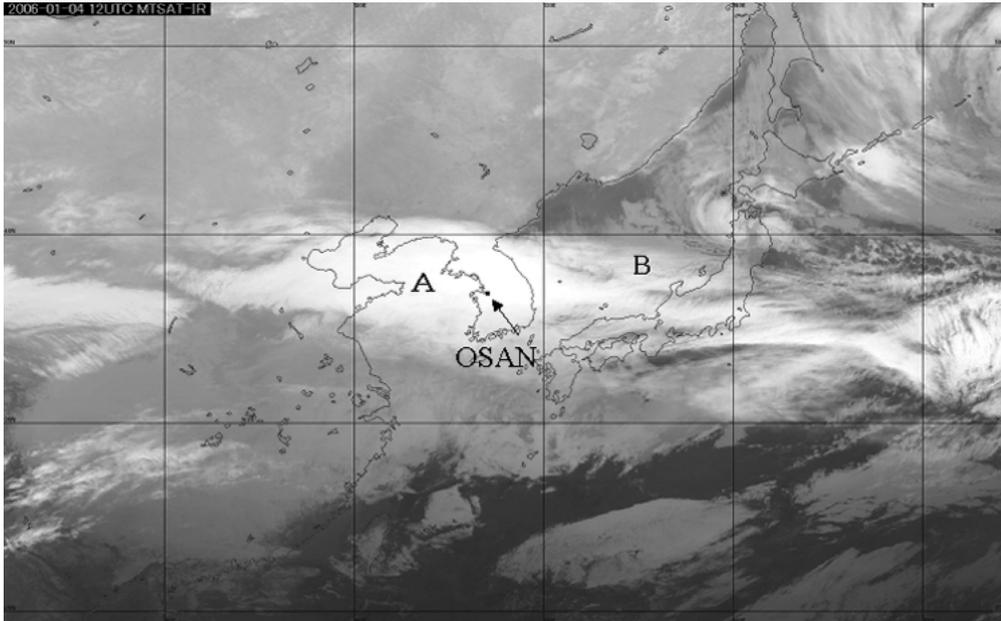
31日(火)寒さ戻る

朝の最低気温は、全国的に3月上旬~4月下旬並だったが、日中の最高気温は北・東日本ではほぼ平年並に。新潟市で月降水量の少ない記録を更新84.5 mm。従来は86.6 mm(1944年)



今月のひまわり画像—2006年1月

濃密な巻雲 (Dense Cirrus)



2006年1月4日21時の赤外画像

渤海湾から朝鮮半島にかけて、白く雲頂が滑らかな巻雲(A)がある。日本海中部から北陸地方にかけて薄い巻雲(B)があり、その白さの違いがよくわかる。第1図は、韓国の烏山(OSAN:4日21時)のエマグラムである。気温と露点温度差から巻雲(A)の厚さは、500 hPa から230 hPa 付近までであることがわかる。この厚く濃密な巻雲がいわゆる「Dense Cirrus」と呼ばれている。

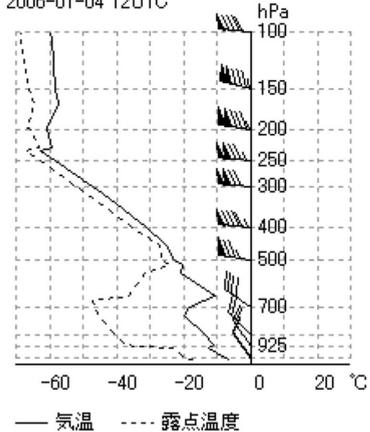
Dense cirrus は3～4月に北緯50度以北の大陸に現れることが多く、春を告げる雲のひとつである。Dense cirrus が1月に北緯40度以南に現れることは珍しい。

昨年12月の平均気温は富山、鳥取など29地点で観測史上最低を記録し、日本海側では記録的な豪雪となった。この日を境に日本付近の冬型の気圧配置はゆるみ一時的に春の陽気となった。Dense cirrus は足早に日本付近を通過した。このあと、東シナ海に低気圧が発生し、急速に発達しながら日本の南を通過し、気温の上昇や大雨により各地でなだれの被害が発生した。

(気象衛星センター)

47122 OSAN
位置: 37.10N127.00E 海拔: 52m

2006-01-04 12UTC



第1図 烏山(韓国)のエマグラム。